

米軍、自衛隊の人道支援訓練を支援 *U.S. supports JSDF humanitarian exercise*

February 16, 2022

By Tech. Sgt. Gustavo Castillo
374th Airlift Wing Public Affairs

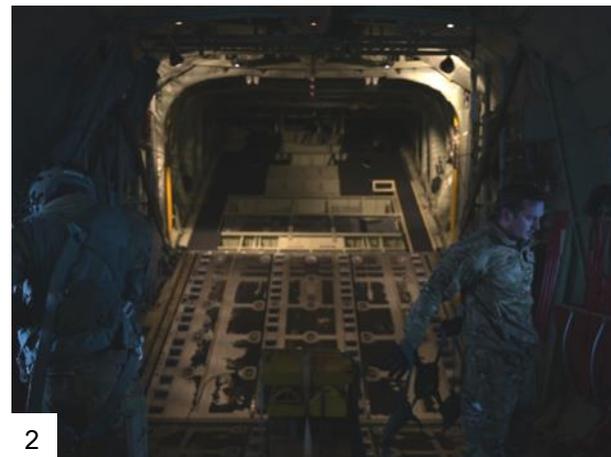
(写真1)2月11日に行われた演習「トモダチ・レスキュー」で、横田基地のフライトラインでC-130Jスーパーハーキュリーズに貨物を積むために待機する第374装備即応中隊の空兵。

この演習では、米軍のC-130J1機と、航空自衛隊のKC-130H、C-2、C-1各1機が使われた。日米共同災害救援訓練は、実際の緊急事態が発生した際に、各部隊が互いに連携が図れるようにするために行われている。



1

(写真2)C-130Jスーパーハーキュリーズ内で(物資投下準備のために)ギアを着る第36空輸中隊のロードマスターのウェスリー・ゼック軍曹(左)とマッカーサー・ポージー軍曹。



2

(写真3)石廊崎岬付近でC-130Jスーパーハーキュリーズから物資を投下する第36空輸中隊ロードマスターのウェスリー・ゼック軍曹(左)とマッカーサー・ポージー軍曹。



3